



RAIDENは各社様より発売されている、ドリパケ系パーツを使用して組み上げるコンバージョンキットです。

国産綾織り艶消しブラックカーボン製アッパーデッキを採用。

ロング・ショートバッテリーの使用が可能、搭載位置の選択幅が広くシャーシ側搭載は勿論、吊り下げ及びアッパーデッキ 上部に搭載する事も可能です。

リヤセンターの上部にモーターをレイアウトして荷重移動を容易にし、メカレイアウトと併せ左右のシンメトリー化により 究極の左右重量バランスを実現。

モーターマウントに圧入するベアリングに1150ZZを採用する事で、高回転時の負荷に対応。 (キットの組立には別途、1150ZZベアリングが1個必要です)

サーボをセンターに吊り下げ搭載し、前後スライド式を採用する事でサーボホーン長の選択幅が広く、左右のステアリングフィールの均一化!またサーボホーンを短くし、レバー比を低く設定した場合でも充分な切れ角を得られる為ジャイロ搭載時のハンチングを軽減する事が可能です。

ステアリングワイパーの取り付け位置はドリパケ標準位置と各種アームタイプのステアリングワイパー使用時に切れ角及びアッカーマンの調整幅を広く取る事が可能になるオリジナル取り付け位置を標準とは別に2箇所採用。 メインシャーシのスリットよりターンバックルレンチでアッカーマンの調整が容易に行えます。

お手軽な樹脂製パーツを使用された場合でも、特別な加工無しで十分な切角と広いアッカーマン調整幅を確保できます。







ユーザー様がお好みのパーツを出来る限り無加工で組み合わせ、使用出来る様に設計しておりますが、全てのパーツ組み合わせを確認している訳ではありません

幅広のアッパーデッキの採用でメカレイアウトの自由度が高くシャーシ側やアッパーデッキに吊り下げ又はアッパーデッキに上乗せ搭載も可能 レイアウトにより重心のセッティングが可能

AWDで使用される場合は、バッテリー搭載位置がアッパーデッキ上となります。

オプションのセパレートバッテリーホルダーセット及び、セパレートバッテリーを使用する事で、バッテリー搭載位置をメインシャーシ側数ヵ所から選択できる様になります。

(サーボホーンのセンターシャフトとの干渉を避ける為、汎用スペーサー等でアッパーデッキの嵩上げが必要です)







使用可能なサスマウントは

- •ヨコモ (ドリパケ系 •YD-4 DIB&DRB)
- over dose (vacula&Divall) タミヤ TRF系(ワンピースtype)

使用可能なバッテリーホルダー ロングリポ

• ヨコモ DRB-118 (オプションのカーボンバッテリー抑えが使用出来ます)

ショートリポ

- ・MST ショートバッテリーホルダーセット[210541]
- ・ヨコモショートリポバッテリーマウント「DRB-118L」(オプションのカーボンバッテリー抑えが使用出来ます) EXceed製バッテリーを使用される場合はアルミ製バッテリーストッパー 3mmオフセット「DRB-118LPが必要]
- ・MST ショートバッテリーホルダーセット[210541]
- ・3 RACING SAKURA D4用バッテリートレイセット [SAK-D421](スポンジシールなどのスペーサが必要]

セパレートバッテリー

•EXceed RAIDEN セパレートバッテリーホルダーセット

オプション カーボン製バッテリー抑え●2400

ヨコモバッテリーホルダーに オプションのカーボン抑え使用例 MST ショートバッテリーホルダーに オプションのカーボン抑え使用し、 吊り下げマウント例



SUB-80100L ●10000 (Long) LIPOパッテリー 7.4V 8000mAh 100-200C



SUB-50100S (Short) LIPOパッテリー 7.4V 5000mAh 100-200C











アッパーデッキマウントは下記推奨パーツを使用する事で付属のスペーサを使用せずにアッパーデッキの取り付けが可能です

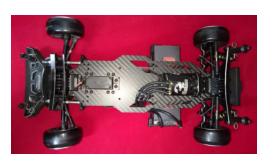
- ・風間オートドリパケGS-X GS-XR アッパーデッキマウントセット [01085005]
- ・ヨコモ MR-4TC SD用トランスミッションケース (SD-302) に付属するトランスミッションマウント

各種オプションパーツをリリース予定です。

オプションのカーボン製 セパレートバッテリーホルダーセット 参考画像









ビス&カラー

- ・ギアケースマウント フロント側カラー 2.5mm ブラック (2個)
- •アッパーデッキ ボタン 3x10 (4本)

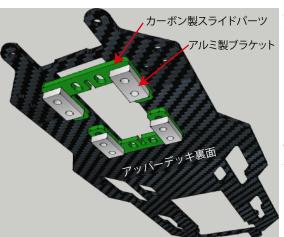
RAIDEN(ジュラルミンシャーシ限定Vre) ジュラルミン製メインシャーシ カーボン製アッパーデッキ

•カーボン製サーボ抑え&スライドパーツ アルミ製モーターマウント&スライドパーツ

- ・モーターマウント Ⅲ 3x8 (4本)
- ・モーターマウント スライドパーツ部 ボタン 3x6 (4本)
- ・サーボスライド部 ボタン 3x8 (8本)
- ・サーボ取付 ボタン 3x10 (4本)
- ※サーボの取付にはM3ナットが4個必要です。

【スライド式サーボマウント組立方法】

- ・アッパーデッキ上部からM3×8ボタンビスを通し、カーボン製スライドパーツを 挟み込む様にアルミ製ブラケットにて固定します。
- ・上部からサーボを載せカーボン製サーボ抑えを使用し、上からM3x10ボタン ビスでカーボン製スライドパーツに固定します。



上から

サーボ固定 A 組立

↓M3×10 (ボタン)

↓サーボ抑え

↓サーボ

↓スライドパーツ

↓M3 ナット

A 組立をアッパーデッキに固定 トから

↓M3×8 (ボタン)

↓アッパーデッキ

↓A 組立

↓ブラケット

ステアリングワイパー取り付け穴(3ヵ所から選択)

【モーターマウント組立方法】

・モーターマウントにスライドパーツをM3×6(ボタン)を 左右1個使用して仮止めします。

・モーターマウントをメインシャーシにM3×8(皿)で固定して アッパーデッキを載せ、スライドパーツの高さを合わせてから M3×6(ボタン)でアッパーデッキと固定します。

【シャーシマウント時】(0.5mmのシムは別売です) モーターマウントの取付時、シャーシとの間に0.5mmのシム を挿み、シャーシ裏から皿ネジで固定してください。 【吊り下げマウント時】

上記シム及びシャーシ裏からのネジを使用しない

